

こんにちは。川西市議会議員の松隈紀文(まつくま のりふみ)です。

令和2年度第1回市議会(3月定例会 会期2月19日[水]~3月26日[木]37日間)が行われました。

議会では「市民が将来にわたって生き生きと暮らせる社会をつくる」「何気ない日常に幸せを感じるまちづくりをめざす」とした令和2年度の施政方針が示されましたので、各会派の代表による総括質問を行いました。また施政方針を基にした令和2年度の予算(一般会計:559億円、特別会計:340億8,555万円、企業会計:196億1,720万円)を主に審議しました。

令和2年度予算の主な事業(抜粋)

子どもたちの成長を支えあえるまちづくりとして

- ①清和台・明峰地区における常設地域子育て支援拠点の整備
- ②留守家庭児童育成クラブの開所時間の延長
- ③スクールソーシャルワーカーの拡充

誰もが力を活かせるまちづくりとして

- ①コワーキングスペース運営支援
- ②市民活動センターの情報発信の強化
- ③(仮称)地域人材マッチング制度の導入

安全で安心して暮らせるまちづくりとして

- ①地域公共交通の新しい仕組みづくりの推進
- ②空き家流通・活用促進
- ③自動通話録音機の貸出

愛着のもてるまちづくりとして

- ①効果的な情報発信による広報の推進
- ②SNSを活用したAI窓口システムの導入



令和2年 第1回川西市議会(3月定例会 2月19日[水]~3月26日[木]まで)が開催されました。

他の議案

- 川西市財政健全化条例の制定(財政運営の基本原則を定めることにより、市政運営の基盤となる健全な財政運営を自律的に行う)について
- 川西市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について
- 川西市国民健康保険税条例の一部を改正(保険税改定率平均7.53%)する条例の制定について
- 川西市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正(保証人を設けなくても入居できる等)する条例の制定について
- 阪神間都市計画事業中央北地区特定土地区画整理事業に関する建築行為等の手続条例の一部を改正(キセラ川西地区内で建築行為等を行う場合、引き続き「キセラ川西低炭素まちづくり計画」を推進)する条例の制定について
- 令和元年度川西市一般会計補正予算(第4回、第5回)市内小中学校・特別支援学校におけるICT環境整備として校内LANや無線アクセスポイントの設置ならびに小学5・6年生及び中学1年生全生徒へ教育用タブレット端末の整備

一般質問

- 3月議会にて一般質問をさせていただき予定でしたが新型コロナウイルス感染症に対する市長部局の対応を優先するため一般質問は中止となりました。

今回は一般質問に至るきっかけとなる、川西まほろば会にて令和2年2月3日に行いました視察内容をご報告します。(裏面につづく)

川西市民病院移転後の跡地利用について (川西まほろば会視察報告)

宮城県仙台市で取り組まれている多世代交流複合施設(アンダンチ)について株式会社未来企画の代表取締役である福井大輔氏より説明を受けた後、現地の視察をした。

アンダンチは、子どもも若者も、高齢者も医療や介護が必要な人もそうでない人も、誰もが気軽に集まり、自分の役割を持ちながら、丁寧に暮らす。「つながり、育むこれからの暮らし」をテーマに、約1,000坪の敷地内にサービス付き高齢者向け住宅(以下、サ高住)、看護小規模多機能型居宅介護事業所、和食レストラン、企業主導型保育園、障害者就労支援B型事業所など、医食住と学びの多世代交流複合施設が開設されている。

福井氏は、この複合施設を展開するにあたり、「福祉からの視点で、まちづくりの拠点となれるように子どもから高齢者まで、また障がいの有る無いに関係なく、共存共生の古き良き日本の文化を取り戻し、医療・食事・住まいがバラバラとなっている現状を無理のない形で一体化し、第二の故郷のような安心感もはぐくみたい」との思いで、このアンダンチ

プロジェクトに取り組まれている。

この複合施設は実に巧妙で、サ高住の入居者が重度化したときは看護小規模多機能型居宅介護施設が隣接するので、安心感が得られる。和食レストランはサービス付き高齢者向け住宅の入居者や保育園児、その他複合施設の従事者への食事提供も担っているため、営業補償となり、安定した経営ができる。企業主導型保育所があることにより子育て世代の職員も安心して働くことができる。障がい者就労継続支援事業所へ通う障がい者の方々は、施設の清掃を担っている。サ高住の一角にフリースペース付きの駄菓子屋をオープンし近所の子どもが買い物に来て、そこで宿題をしたり遊ん

だりして過ごせる。高齢者・子ども・障がい者たちは、それぞれの拠点をベースに互いに行き来し、自然と交流を深めることができる仕組みとなっており、施設の相乗効果が見事に発揮されている。また、サ高住の食堂も空いた時間帯を地域住民に開放することにより、英会話や母子の子育て、ヨガなどのサークル活動が展開されている。

子どもも、若者も、高齢者も、医療や介護が必要な人もそうでない人も、誰もが気軽に集まり、自分の役割を持ちながら、丁寧に暮らすという視点は、これからのまちづくりに必要であり、川西にも展開できればと考えるきっかけをいただいた。



Profile

現在の主な役職

- 川西市消防団平野部団員
- 川西市子ども会連絡協議会副会長
- 大阪工業大学学園校友会川西支部副幹事長
- 土地家屋調査士松隈合同事務所代表
- 川西市議会議員(平成30年初当選)

学歴

- 昭和46年4月20日 川西市南花屋敷生まれ
- 加茂幼稚園卒
- 清和台南小学校卒
- 清和台中学校卒
- 猪名川高等学校卒
- 大阪工業大学(常翔学園)土木工学科卒

経歴

- 川西青年会議所専務理事
- 川西市社会福祉協議会評議委員
- 川西市消防団平野部団長
- 川西中央ライオンズクラブ第39代会長
- 川西市個人情報保護審議会委員
- 人権擁護委員
- 川西市要保護児童対策協議会委員

まつくま紀文後援会事務所 Mobile Phone.090-1952-5648
〒666-0142 川西市清和台東4-1-11 TEL.072-799-2358 FAX.072-741-8656

まつくま紀文 検索 www.m-kibun.com
info@m-kibun.com



まつくま紀文後援会 会員募集中

お手数ですが、下記の情報を
電話・FAX・メール等でご連絡ください。

お名前	フリガナ	性別	年齢
		男 ・ 女	歳
ご住所	〒666 - 川西市	TEL.	- -
お名前	フリガナ	性別	年齢
		男 ・ 女	歳
ご住所	〒666 - 川西市	TEL.	- -

まつくま紀文後援会事務所 FAX.072-741-8656